

授業科目 健康管理とスポーツ医学

【担当教員名】 田中 純太、小屋 俊之		対象学年	3	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	◎
【概要・一般目標：G10】 本科目では、アスリートを中心として運動実施時に考慮すべき内科的な諸問題についての理解を深め、それらの問題への具体的な対処方法を実践的に学ぶことを一般目標とする。					
【学習目標・行動目標：SBO】 運動時のパフォーマンス発揮や運動プログラム実施の障害となる要素として、内科的な問題は極めて重要である。本科目では、1. アスリートにみられる内臓器官などの疾患、2. 感染症に対する対応策、3. アスリートにみられる病的現象など、4. 特殊環境のスポーツ医学、5. 年齢・性別による特徴、6. 内科的メディカルチェック、7. ドーピングコントロールについての理解を深め、また、これらの問題に対応できる能力を修得し、さらには、公益財団法人日本体育協会公認アスレティックトレーナー資格取得に必要なスポーツ医学内科系の知識を整理することを学習目標とする。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	総論 / 循環器疾患 / 突然死				
2	過換気症候群 / 呼吸器・消化器疾患				
3	血液・腎泌尿器疾患				
4	代謝・皮膚疾患				
5	呼吸器・血液感染症				
6	皮膚・眼感染症				
7	飲酒・喫煙の影響 / 運動誘発性気管支喘息				
8	オーバートレーニング症候群				
9	摂食障害 / 減量障害 / コンディショニング				
10	競技別感染症対策 / 特殊環境下のスポーツ医学				
11	海外遠征 / 時差 / 遠征時感染症				
12	内科的メディカルチェック				
13	女性 / 成長期 / 高齢者のスポーツ医学				
14	ドーピングコントロール				
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		公認アスレティックトレーナー 専門科目テキスト4「健康管理 とスポーツ医学」	公益財団法人日本体育協会公認 アスレティックトレーナー専門 科目テキスト編集班	公益財団法人日本 体育協会、文光堂	2013
参考書		公認アスレティックトレーナー 専門科目テキスト ワークブック 「健康管理とスポーツ医学」	赤間高雄	公益財団法人日本 体育協会、文光堂	2011・2,200円＋税
その他の資料					
【評価方法】 授業出席状況＋課題レポート		【履修上の留意点】 本科目は、公益財団法人日本体育協会公認アスレティックトレーナー資格取得を目指した授業構成になっているが、教科書の範囲や授業回数の制約から、扱うことができる範囲は医療・コンディショニングにおける内科的なミニマム・リクワイアメントに限られる。したがって、本科目を履修する学生諸君には、授業の履修にとどまらず、医療・コンディショニングに関する積極的な質疑を行うよう期待している。 さらに、本科目を履修する学生諸君が、運動実施時に考慮すべき内科的な諸問題に関するより実践的な理解を深めるためには、本科目履修を契機に自宅学習や実習・研修等に主体的に取り組むことが望ましい。その際には、必要な知識はもちろん、コミュニケーション・スキル等についても自主的に学ぶことが勧められる。			